



News Release

すてきな未来応援します

フコク生命

2021年3月30日
富国生命保険相互会社

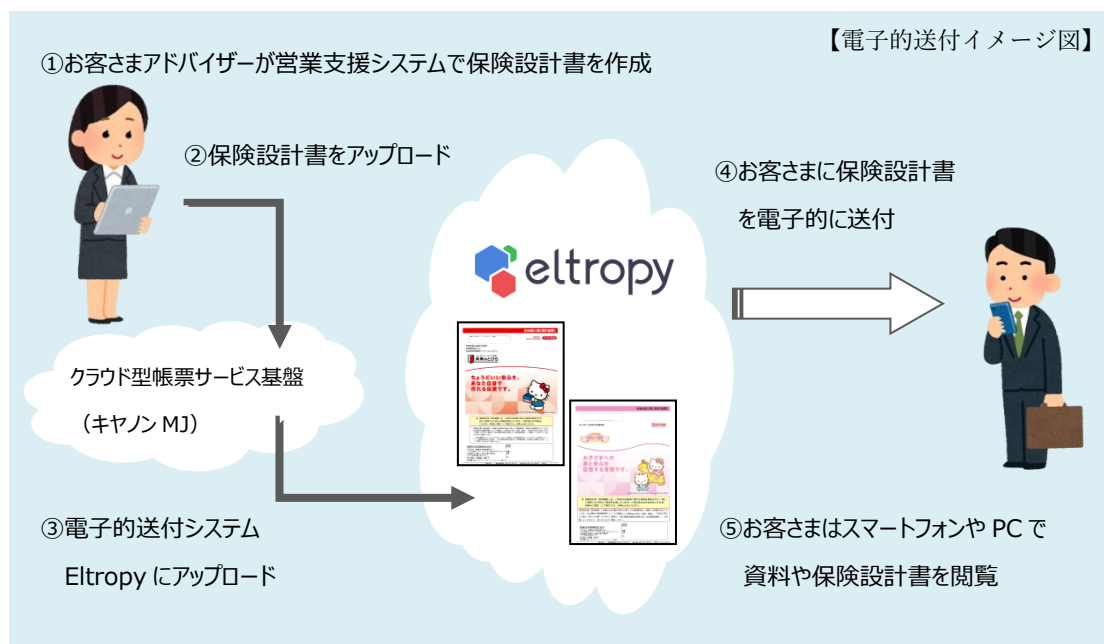
募集資料の電子的送付の導入について

富国生命保険相互会社（社長 米山好映、以下 富国生命）は、日本ユニシス株式会社（社長 平岡昭良、以下 日本ユニシス）およびキャノンマーケティングジャパン株式会社（社長 足立正親、以下 キャノン MJ）の協力のもと、保険設計書等の募集資料を電子的に送付する仕組みを構築し、3月より順次利用を開始しております。

富国生命では、生命保険にはお客さまとの Face to Face の対面活動が欠かせないと考えています。一方で、お客さまの利便性および営業活動の効率性向上のためにデジタル化は急務であり、Face to Face と IT 活用の両立を推進し、対面から非対面への置換えではなく、より進化した対面販売を目指しています。

お客さまアドバイザーからお客さまへ募集資料を電子的に送付する仕組みを導入することにより、非対面募集を支援する態勢を整え、対面と非対面の融合を進めてまいります。

2021年3月より、募集資料（パンフレット・ニーズ喚起資料等）のお客さまへの電子的送付を始め、4月1日から保険設計書についても電子的送付を開始します。



電子的送付は、2つのクラウドサービス（SaaS^{※1}）を API 連携^{※2}することで実現しました。

キャノン MJ は、クラウド型帳票サービス基盤を富国生命の営業支援システムと連携させ、お客さま個々の保険設計書等を作成します。日本ユニシスは、この帳票を Eltropy（エルトロピー）サービス^{※3}を活用し、メールだけでなく、SMS などを利用してお客さまへ電子的にお届けします。

これにより、お客さまは、今までお客さまアドバイザーが手渡ししていた各種資料やお客さまごとの保険設計書などをスマートフォンや PC で閲覧することが可能となります。

なお、今回の取組みは、Eltropy（エルトロピー）サービスとして日本初の大規模（全お客さまアドバイザーが利用）な導入事例となります。



- ※1 SaaS（Software as a Service）とはソフトウェアを導入する事なく、業者側がソフトウェアを使って機能を提供するクラウドサービス
- ※2 ソフトウェアがお互いに利用するインターフェース（手続き）の仕様を定め、新たにソフトウェアを開発する事なく、ソフトウェア間で連携する事で機能を実現する開発手法
- ※3 Eltropy 社が提供する SMS や E メールなどを使ってメッセージや帳票ファイルを送信するクラウドサービス